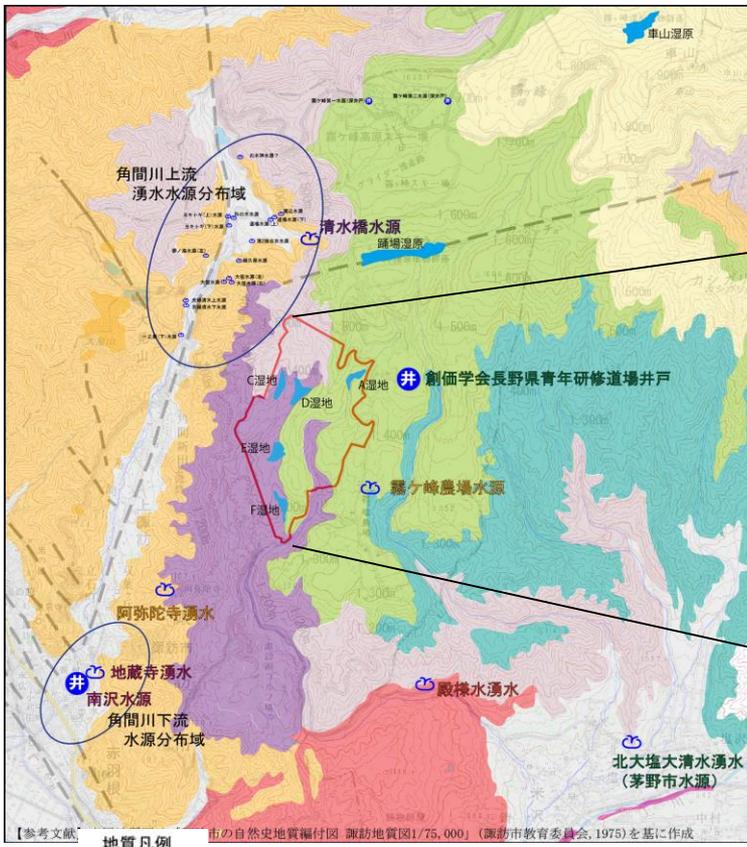


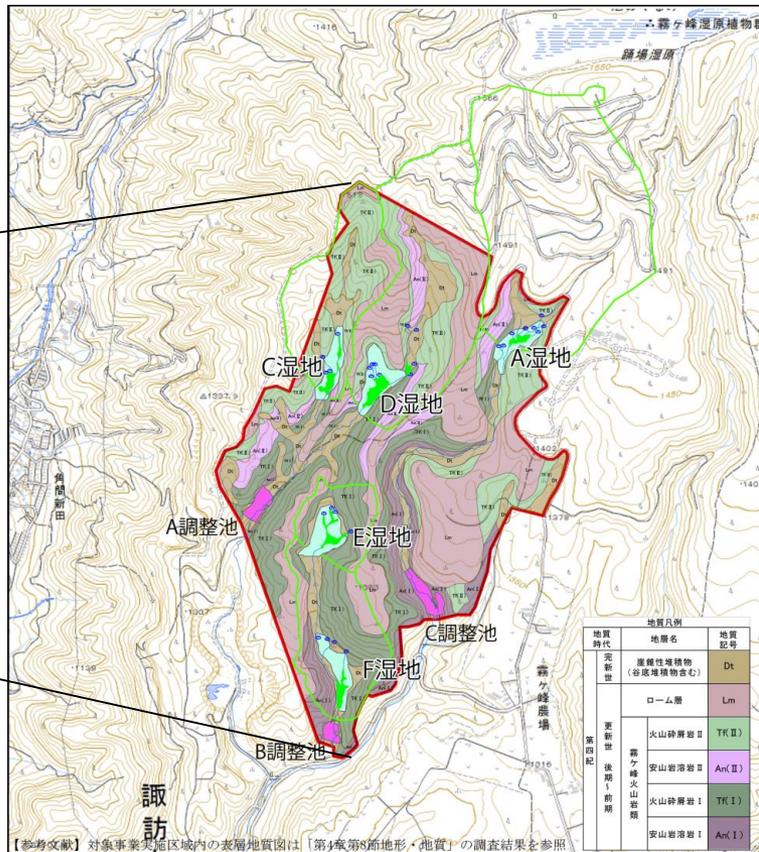
水文地質図(広域)と水文地質図(詳細)

・本準備書では北大塩大清水水源、南沢水源など、広範囲の地下水流動の解析を目的とした広域の水文地質図(広域)と、対象事業実施区域内の湿地や調整池等の影響の解析を目的とした水文地質図(詳細)を作成した。

水文地質図(広域)



水文地質図(詳細)



- 地質凡例
- 第四紀堆積層 (a, t) — 断層・推定断層
 - 第Ⅱ期上部霧ヶ峰火山岩類 (KⅡc, KⅡc')
 - 第Ⅱ期中部霧ヶ峰火山岩類 (KⅡb)
 - 第Ⅱ期下部霧ヶ峰火山岩類 (KⅡa, KⅡa')
 - 第Ⅰ期上部霧ヶ峰火山岩類 (KⅠb)
 - 第Ⅰ期下部霧ヶ峰火山岩類 (KⅠa, KⅠa')
 - 古期火山砕屑岩類 (凝灰角礫岩を主とする) (Ena, Enb)
 - 花崗岩類 (qd)
- 三峰・霧ヶ峰火山群
- 基盤岩類

水文地質図(広域)について

・水文地質図(広域)とは

水文地質図(広域)は北大塩大清水水源、南沢水源など、広範囲の地下水流動の解析を目的とした水文地質図である。

地質区分は大きくグループ分けをしている。

・第I期下部霧ヶ峰火山岩類について

第I期下部霧ヶ峰火山岩類は、主に安山岩質の溶岩流数枚が重なって厚さ20m~50mからなるK I a層と、その上部に凝灰角礫岩を主とする厚さ約20~30mのK I a'層に分かれる。

・K I a層とK I a'層をまとめた理由

K I a'層は、対象事業実施区域内と諏訪湖ゴルフ場周辺の尾根部に局所的に分布するのみである。湿地など局所的な水収支には関係するものの、広域の地下水流動としては、K I a層とまとめて一つの凡例として差し支えないと考える。

局所的な水収支には、詳細な地形及びボーリングデータ等を考慮した詳細地質図で解析した。

地質凡例

■	第四紀堆積層 (a, t)	— —	断層・推定断層
三峰・霧ヶ峰火山群	■	第II期上部霧ヶ峰火山岩類 (K IIc, K IIc')	
	■	第II期中部霧ヶ峰火山岩類 (K IIb)	
	■	第II期下部霧ヶ峰火山岩類 (K IIa, K IIa')	
	■	第I期上部霧ヶ峰火山岩類 (K Ib)	
	■	第I期下部霧ヶ峰火山岩類 (K Ia, K Ia')	
	■	古期火山砕屑岩類 (凝灰角礫岩を主とする) (Ena, Enb)	
■	基盤岩類	■	花崗岩類 (qD)



【参考文献】表層地質図は「諏訪市の自然史地質編付図 諏訪地質図1/75,000」(諏訪市教育委員会, 1975)を基に作成

水文地質図(詳細)について

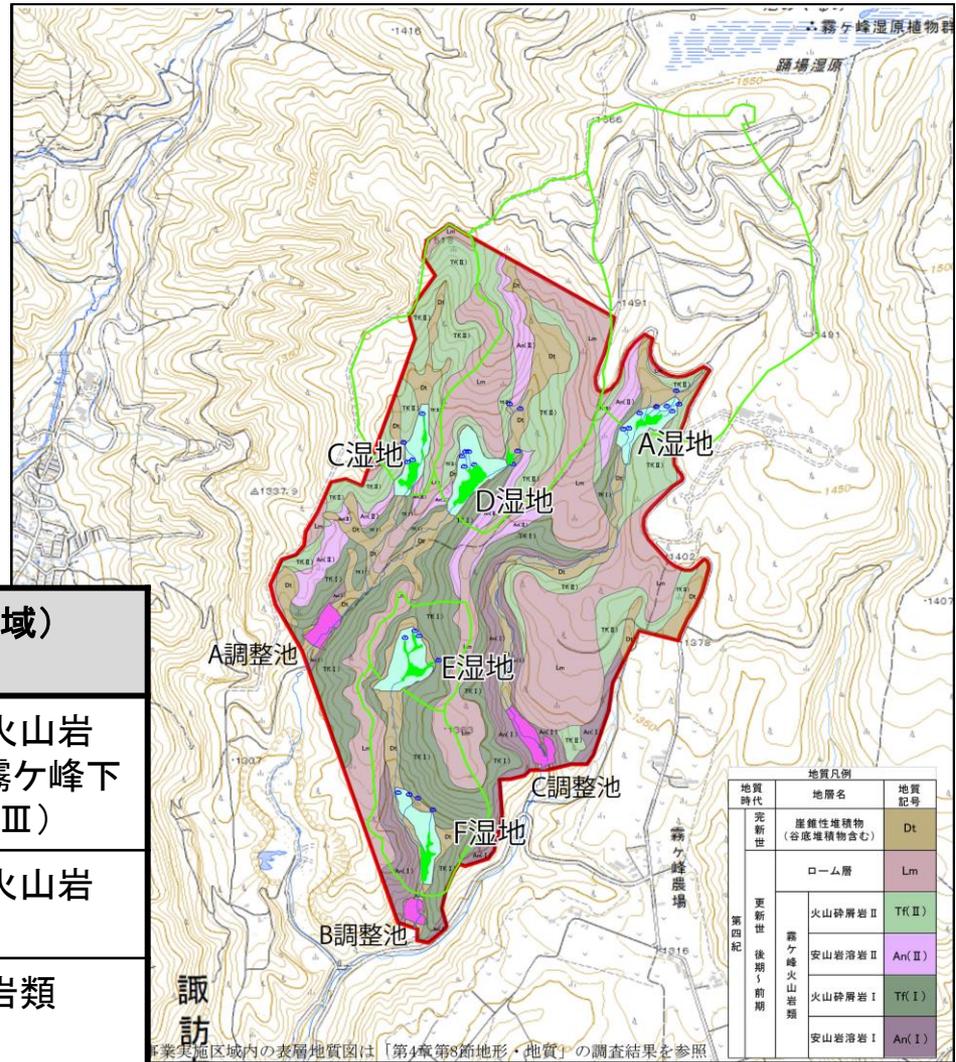
・水文地質図(詳細)とは

対象事業実施区域内について、湿地など微地形や地質の変化に起因する水文条件の解析を目的とした水文地質図である。

・水文地質図(広域)との関係について

水文地質図(広域)では、地質区分を大きくグループ分けしたが、水文地質図(詳細)では、既存文献に加えて、ボーリング調査及び現地踏査結果を元に溶岩類や凝灰質岩類のまとまりを可能な限り区分した。

・水文地質図(詳細)と水文地質図(広域)との地質区分凡例の対応表(霧ヶ峰火山岩類)



水文地質図(詳細)凡例		水文地質図(広域)凡例
霧ヶ峰火山岩類	火山砕屑岩Ⅱ	第Ⅰ期霧ヶ峰下部火山岩類(KⅠb)、第Ⅱ期霧ヶ峰下部火山岩類(KⅡ、KⅢ)
	安山岩溶岩Ⅱ	
	火山砕屑岩Ⅰ	第Ⅰ期霧ヶ峰下部火山岩類(KⅠa')
	安山岩溶岩Ⅰ	第Ⅰ期霧ヶ峰火山岩類(KⅠa)

水文地質縦断模式図における地下構造の推定

表層地質やボーリングデータに現れない地下構造の推定方法

・水文地質縦断模式図における地下構造の推定

縦断模式図の作成については、既存の地質図と地形図を重ね合わせるとともに、現地踏査による露頭観察や既存のボーリング柱状図(新南沢水源さく井設計概要図、創価学会長野県霧ヶ峰研修道場新築工事に伴うさく井柱状図)等を参考に、各地質区分の特性を踏まえて下構造を推定した。

・基盤岩類である花崗岩類の地下分布の推定

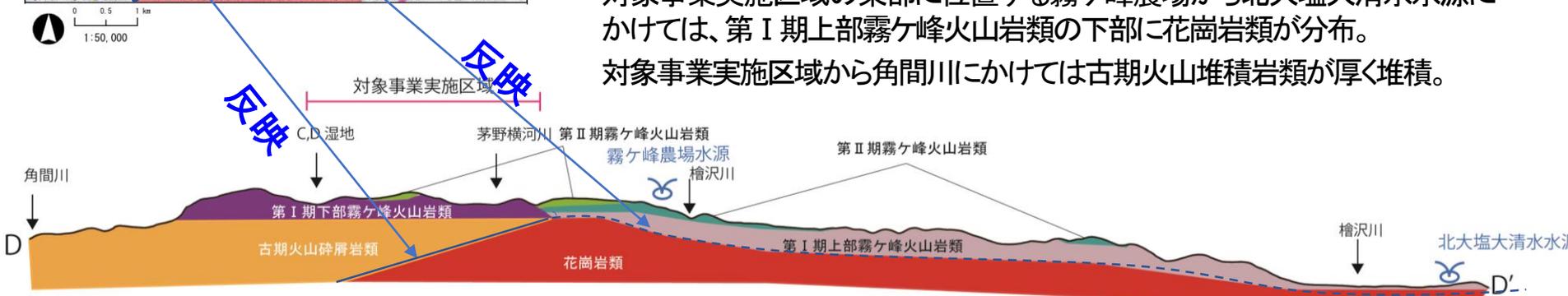
茅野横河川を境として、東側の北大塩大清水湧水側は、花崗岩の上に直接、第Ⅰ期上部霧ヶ峰火山岩類が接しているのに対し、西側の諏訪湖ゴルフ場から角間川にかけては、古期碎屑岩類が乗り、その上に第Ⅰ期下部霧ヶ峰火山岩類分布している。

また、角間川沿いの河岸段丘面には花崗岩類の分布が見られず、「南沢水源測井設計概要図」では、最も深い110mの深さにおいても火山碎屑岩類が分布しており、花崗岩類には達していない。

以上のことから、以下のように推定。

対象事業実施区域の東部に位置する霧ヶ峰農場から北大塩大清水水源にかけては、第Ⅰ期上部霧ヶ峰火山岩類の下部に花崗岩類が分布。

対象事業実施区域から角間川にかけては古期火山堆積岩類が厚く堆積。



地下構造の推定

参考とした既存のボーリングデータの例



南沢水源井戸は、古期火山碎屑岩類中の複数の帯水層から取水しており、古期火山碎屑岩類の下部には達していない。

新南沢水源さく井設計概要図
(諏訪市水道温泉課資料)

